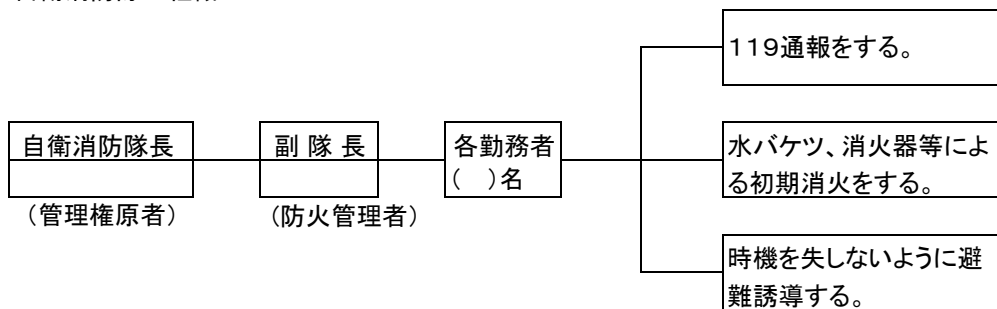
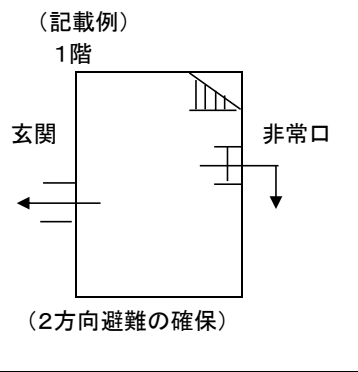


1 自衛消防隊の組織



2 避難計画概要



・避難計画は次のとおりとする。

3 管理権原が分かれている防火対象物における管理権原の範囲は、次のとおりとする。

① 防火管理を統一的に実施するため、各事業所の管理権原者が協議事項を定め防火管理者を共同により選任する。

② 協議事項は、別添(共同で選任する場合の協議事項)のとおりとする。

○

4 共同により防火管理者を選任する場合

○ ○ ○ を実施

5 避難通路等の確保		6 避難及び避難誘導																																					
<ul style="list-style-type: none"> 法令の定めるところにより、避難通路等の確保は次のとおり行う。 ① 物品を放置しない。 ② 避難経路になる部分は常に整理整頓し、避難の支障にならないようにする。 ③ 非常口には施錠しない。 ④ 防火戸は正常に作動するよう平素から機能保持に努める。 ⑤ 防火戸の前に物品等を放置しない。 ⑥ 積雪時には、常に非常口を確保するため除雪する。 ⑦ その他の必要事項については、社(店)内防火規則に定める。 		<ul style="list-style-type: none"> ① 大声で皆に知らせる。 ② 物品持ち出しに気をとられない。 ③ 一度避難したら二度と出火建物に入らない。 ④ 落ち着いて避難経路を考える。 ⑤ 避難器具の使用も考える。 ⑥ 必要に応じて、タオル・マスク等を使用する。 ⑦ いたずらに騒ぎ立て、無秩序な行動にならないようにする。 																																					
○○○○○○○○○ を実施		○○○○○○○○○ を実施																																					
7 通報連絡		8 消火活動																																					
<ul style="list-style-type: none"> ① 非常ベルを鳴らす。 ② 119' に通報する。 ③ 社(店)内電話を使えない場合の通報方法を考えておく。 ④ 通報の内容を定めておく。 		<ul style="list-style-type: none"> ① 大声で皆に知らせる。 ② 手近な水を利用する。 ③ 消火器を使用する。 ④ 天井に燃え移ったら初期消火は中止して避難する。 ⑤ 火を見ても慌てず落ち着いて行動する。 																																					
○○○○○ を実施		○○○○○○○ を実施																																					
9 消防隊誘導		10 避難・通報・消火訓練計画																																					
<ul style="list-style-type: none"> ① 消防車両を誘導する。 ② 消防隊員を誘導する。 ③ 消防隊員に出火場所、危険物品の存否、避難状況、その他消火活動上必要な情報を伝える。 		<ul style="list-style-type: none"> 消防訓練の内容は次のとおりとする。 ① 消火器訓練(消火器による模擬火災の消火をする。) ② " (手近な水を利用する訓練を行う。) ③ 通報訓練(社(店)内の電話、その他による通報訓練を行う。) ④ 避難訓練(避難器具の使用、非常ベルの使用、各室から扉、窓を閉鎖しての避難訓練を行う。) ⑤ 総合消防訓練(消防隊等と協力して訓練を行う。) 																																					
○○○○○ を実施		○○○○○○○ を実施																																					
11 消防用設備等又は特殊消防用設備等の点検計画		<ul style="list-style-type: none"> 訓練実施上の注意事項 ① 消防訓練は写真等でできるだけ記録しておく。 ② 随時又は新入社員等の採用時必要な防災教育を行う。 ③ 訓練実施時には予め消防機関に通報する。 ④ 特に避難訓練については安全上の配慮を行う。 ⑤ 消火訓練及び避難訓練を(年1回、年2回)以上実施する。 																																					
○○○○○○○ を実施		○○○○○○○ を実施																																					
<ul style="list-style-type: none"> ① 消防用設備等の法定点検(6か月ごとに機器点検、1年ごとに総合点検)を行い、その点検結果を維持台帳に記録し、__年に1回、消防機関に報告する。 ② 特殊消防用設備等の点検は、設備等設置維持計画に定める期間ごとに行い、その点検結果を維持台帳に記録し、設備等設置維持計画に定める点検の結果についての報告の期間ごとに消防機関に報告する。 ③ 上記①又は②の自主点検を実施、設備の維持管理をし、日常の自主点検の内容、方法等は社(店)内防火規則に定める。 ④ 上記の法定点検は(自社、委託)で行い、委託の場合の委託先は右のとおりである。 		<table border="1"> <thead> <tr> <th>設備名</th> <th>設置は○印</th> <th>点検委託業者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消火器</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>屋内消火栓設備</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>自動火災報知設備</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>非常警報器具</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>非常警報設備</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>漏電火災警報器</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>避難器具</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>誘導灯</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		設備名	設置は○印	点検委託業者	消火器			屋内消火栓設備			自動火災報知設備			非常警報器具			非常警報設備			漏電火災警報器			避難器具			誘導灯											
設備名	設置は○印	点検委託業者																																					
消火器																																							
屋内消火栓設備																																							
自動火災報知設備																																							
非常警報器具																																							
非常警報設備																																							
漏電火災警報器																																							
避難器具																																							
誘導灯																																							
○○○○○○○ を実施																																							

